

投票環境向上に関する市民意識調査の結果



人と自然が輝き やさしさと笑顔にあふれるまち玉名



平成30年6月

玉名市選挙管理委員会

玉名市明るい選挙推進委員会



1 調査目的

近年、全国的にも投票率の低下が指摘されており、本市においても例外ではなく、平成29年10月22日執行の市長選挙及び市議会議員一般選挙においては、衆議院議員総選挙と同日選挙となったが、投票率については、前回より2.52パーセント下がり低落傾向にある。

このようなことから、投票率の向上対策等は課題であり、この調査を通じて有権者の選挙への関心を高めるとともに、投票行動や投票環境などの現状を把握・分析し、今後の施策等に反映していくものである。

2 調査概要

- 1) 実施時期 平成30年3月
- 2) 調査対象 選挙人名簿登録者(満18歳以上)の中から抽出した2,000人
- 3) 調査方法 アンケート形式による調査

3 調査内容

- 1) 投票行動に関すること
- 2) 投票環境に関すること
- 3) 投票率の向上に関すること
- 4) 啓発に関すること
- 5) その他自由意見 など

4 調査結果

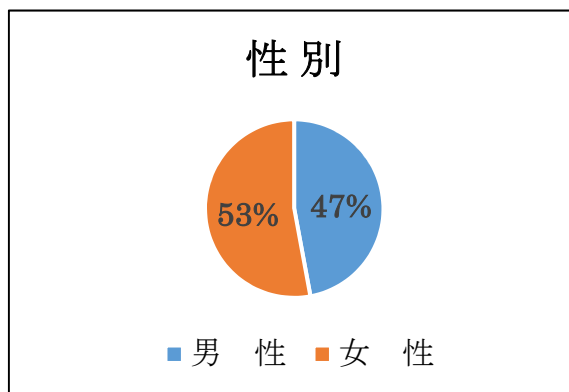
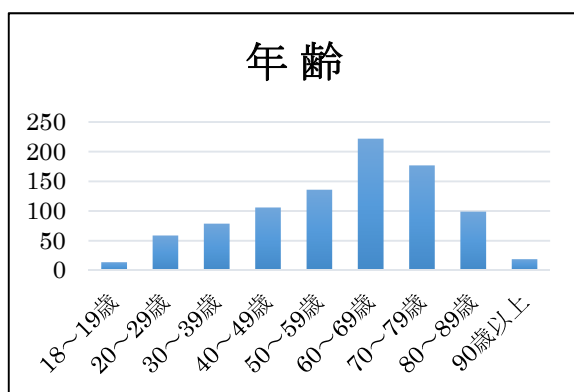
- 1) 回収率 911通 **45.6%**
- 2) 調査結果については、広く市民へ公表し、今後の具体的な取り組みの検討材料として活用する。

5 調査結果の概要

1) 回答者の状況

【問1】	あなたの年齢について伺います。
【問2】	あなたの性別について伺います。

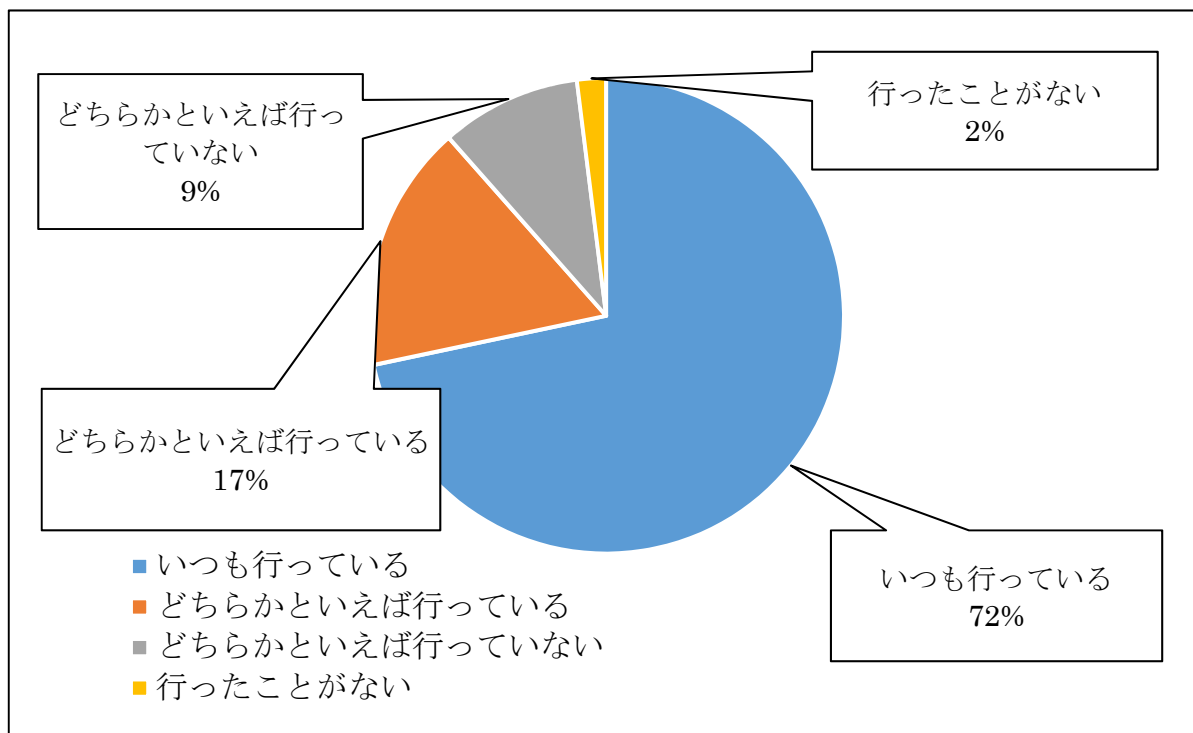
年代別の内訳では60歳代が24%と最も多く、70歳代は19%、50歳代は15%、40歳代は12%と、中高年齢者から70%を占める回答が届いた。また、性別では男性47%、女性53%と男女ともほぼ同数に近い回答が得られた。



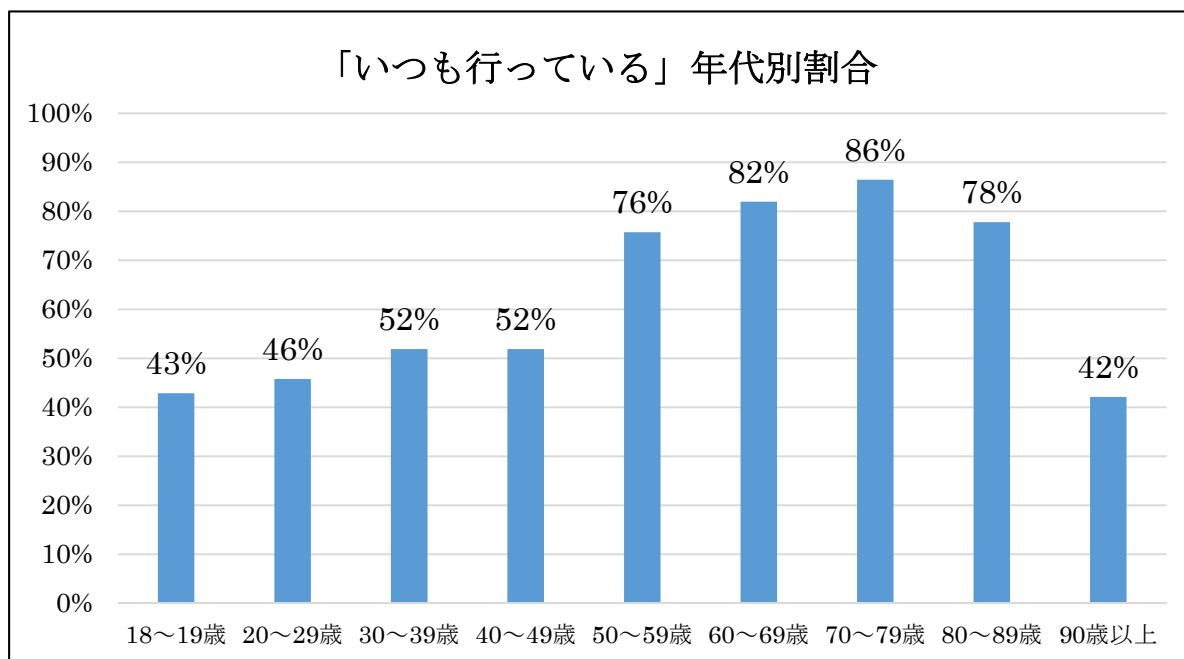
2) 投票行動について

【問3】	あなたは、ふだん選挙の時に投票に行っていますか。
------	--------------------------

回答があった911人のうち、「いつも行っている」が653人で72%を占め、「どちらかといえば行っている」が153人で17%、「どちらかといえば行っていない」が87名で9%、「行ったことがない」が18人で2%であった。

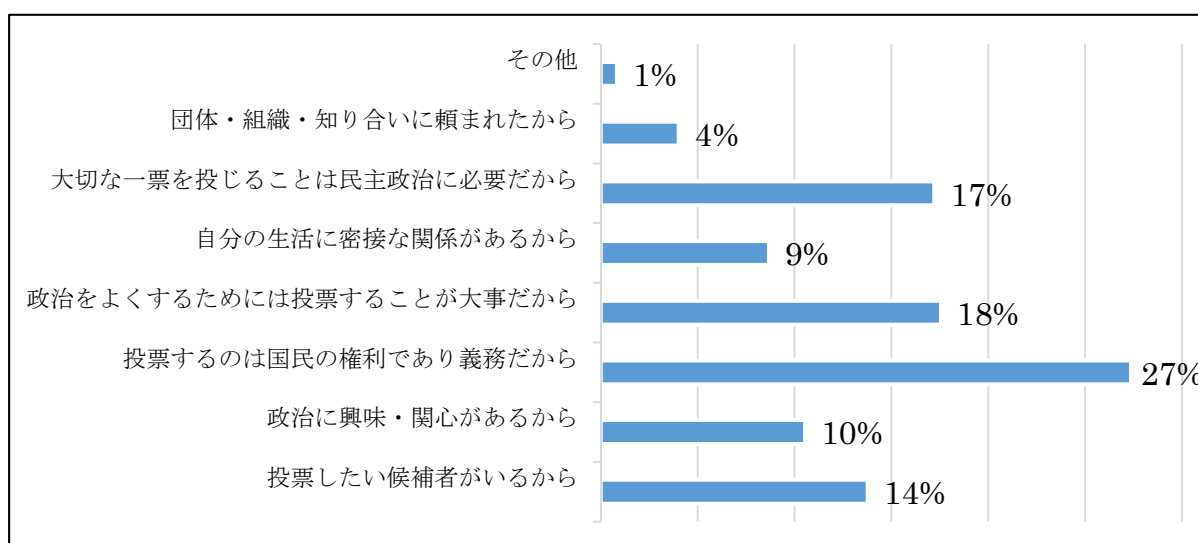


【問3】で「いつも行っている」と答えた年代別の割合は、18歳～40歳代が50%前後で低く、50歳から80歳代が高くなっている。特に70歳代が86%で一番高くなっており、若い世代の投票傾向が低くなっている。



【問4】 問3で「1. いつも行っている」、「2. どちらかといえば行っている」とお答えの方にお尋ねします。あなたが投票に行っている理由は何ですか。

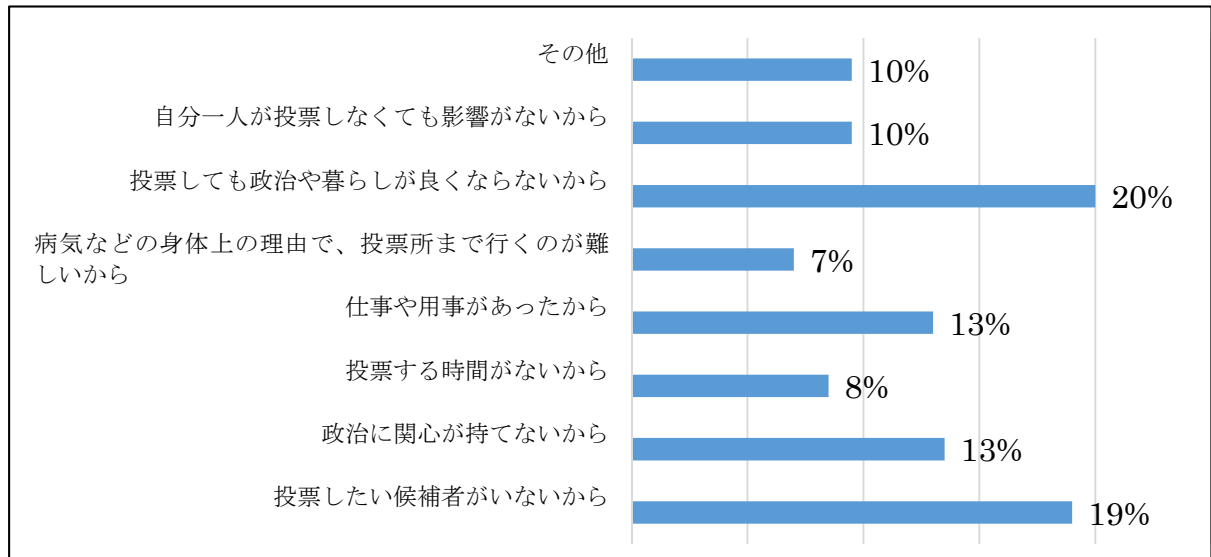
【問3】で「いつも行っている」、「どちらかといえば行っている」と答えた方で、一番多かったのは、「投票するのは国民の権利であり義務であるから」が27%、次いで「政治をよくするために投票することが大事だから」と「大切な一票を投じることは民主政治に必要なだから」が多く、政治・選挙への関心の高さが伺える。



【問5】

問3で「3. どちらかといえば行ってない」、「4. 行ったことがない」とお答えの方にお尋ねします。あなたが投票に行かない理由は何ですか。

【問3】で「どちらかといえば行ってない」、「行ったことがない」と答えた方で、一番多かったのは、「投票しても政治や暮らしが良くなるから」が20%、次いで「投票したい候補者がいないから」が19%であった。



3) 投票環境について

【問6】

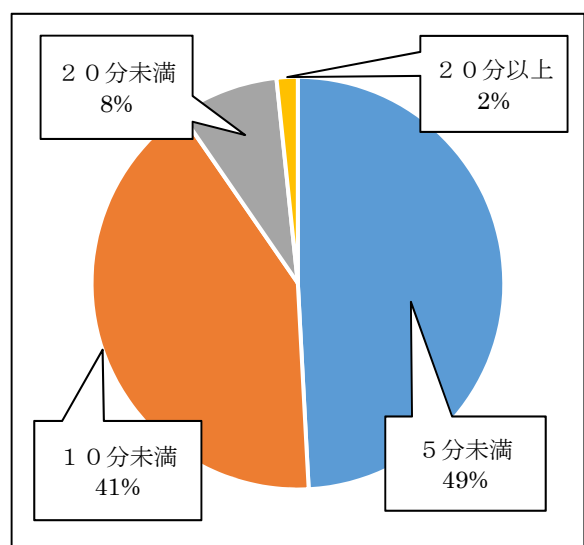
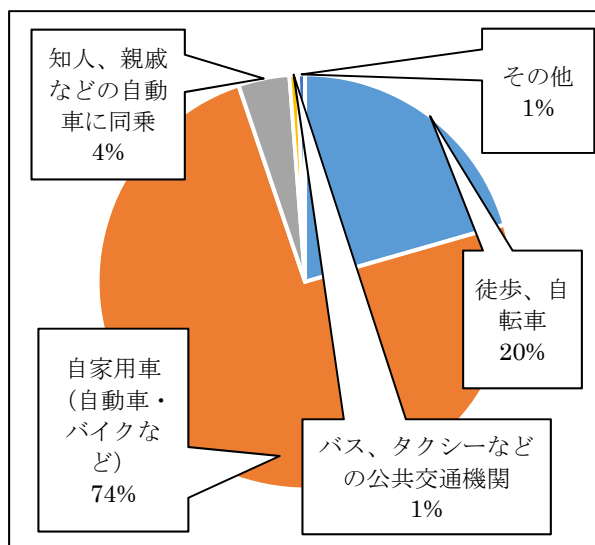
あなたは投票所に行く場合どのような方法で行きますか。

【問7】

問6の方法による場合、投票所まで何分ぐらいかかりますか。

投票所への交通手段は、自家用車（自動車・バイク等）が74%を占め、次いで徒歩・自転車が20%で、公共交通機関の利用はほとんどなかった。

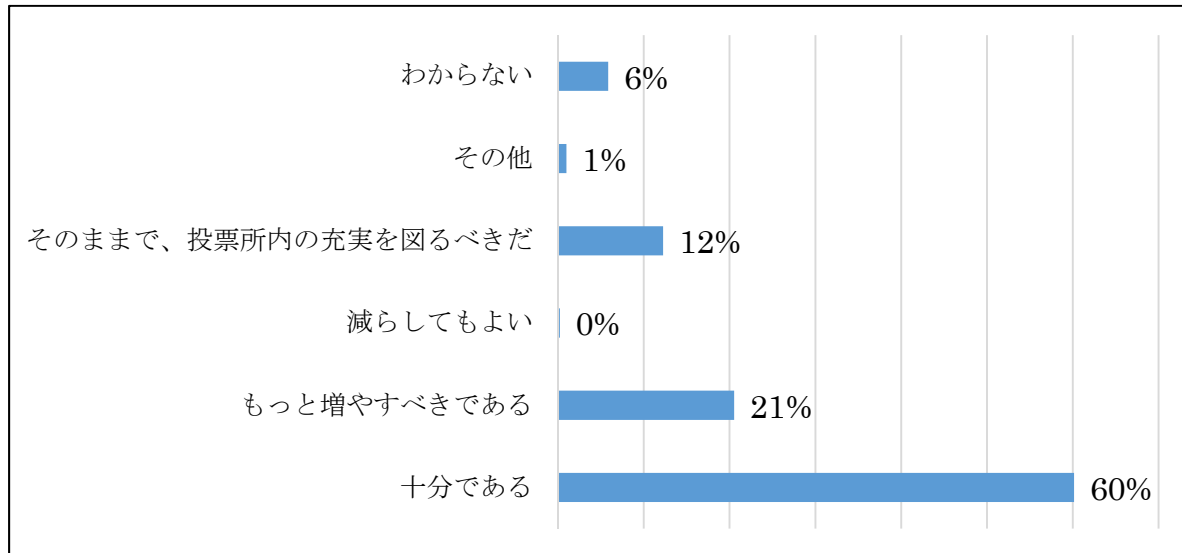
また、投票所までの所要時間については、10分未満が9割を占めた。



【問8】

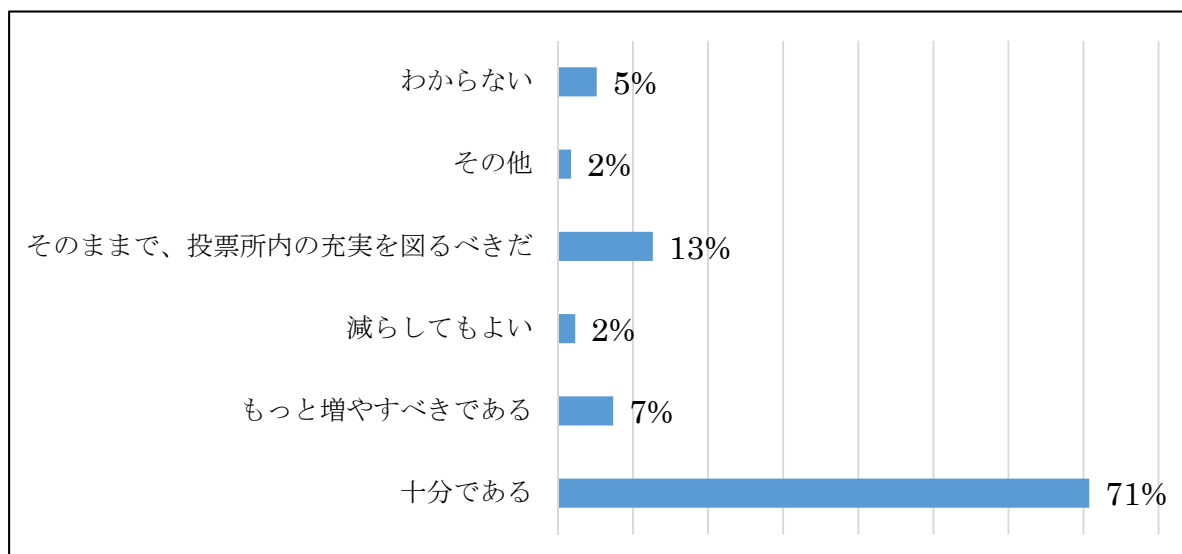
年々、期日前投票で投票をされる方が増加傾向にあります。本市では期日前投票所を4箇所(市役所本庁、各支所)設けておりますが、あなたのお考えに最も適しているのは何ですか。

期日前投票所の箇所数については、「十分である」が60%であった。次いで「もっと増やすべき」が21%、「そのまま充実を図るべきだ」が12%であり、「減らしてもよい」という意見はほとんどなかった。

**【問9】**

本市では市内47投票区を設けて学校や公民館を当日投票所として使用しておりますが、あなたのお考えに最も適しているのは何ですか。

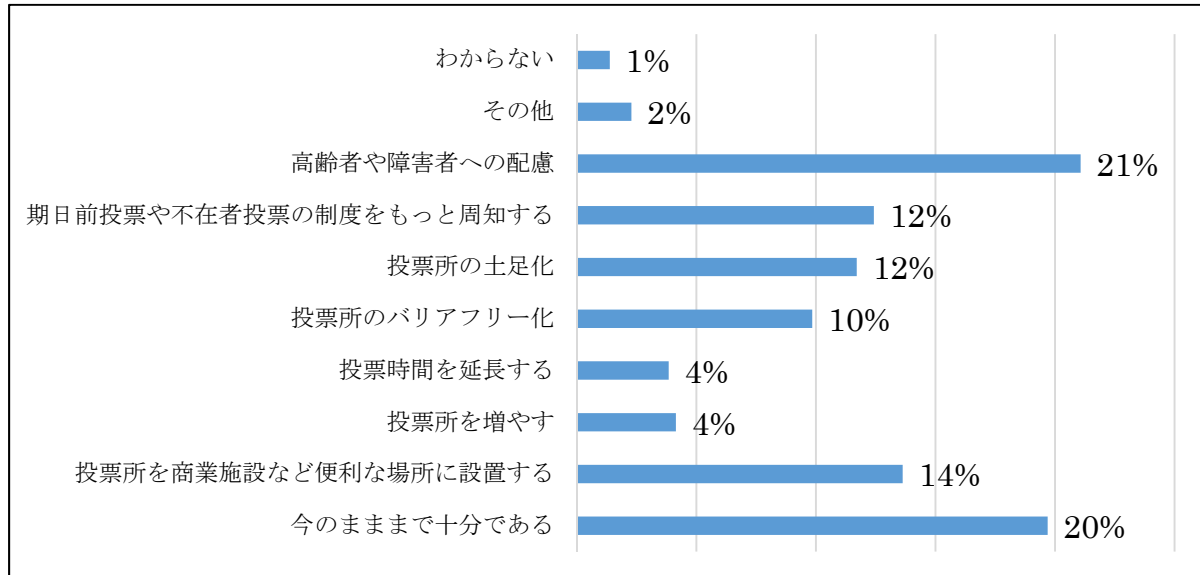
当日投票所の箇所数については、「十分である」が71%であった。次いで「そのまま充実を図るべきだ」が13%、「もっと増やすべき」が7%であり、「減らしてもよい」という意見は僅か2%であった。



【問 10】

投票しやすい環境(投票所)を向上するために、どのようなことを行うべきだと思いますか。

投票しやすい環境の向上方策については、「高齢者や障害者への配慮」と「今のままで十分である」と答えた方がほぼ同数で多かった。次いで「投票所を商業施設など便利な場所に設置する」、「期日前投票や不在者投票の制度をもっと周知する」、「投票所の土足化」であった。

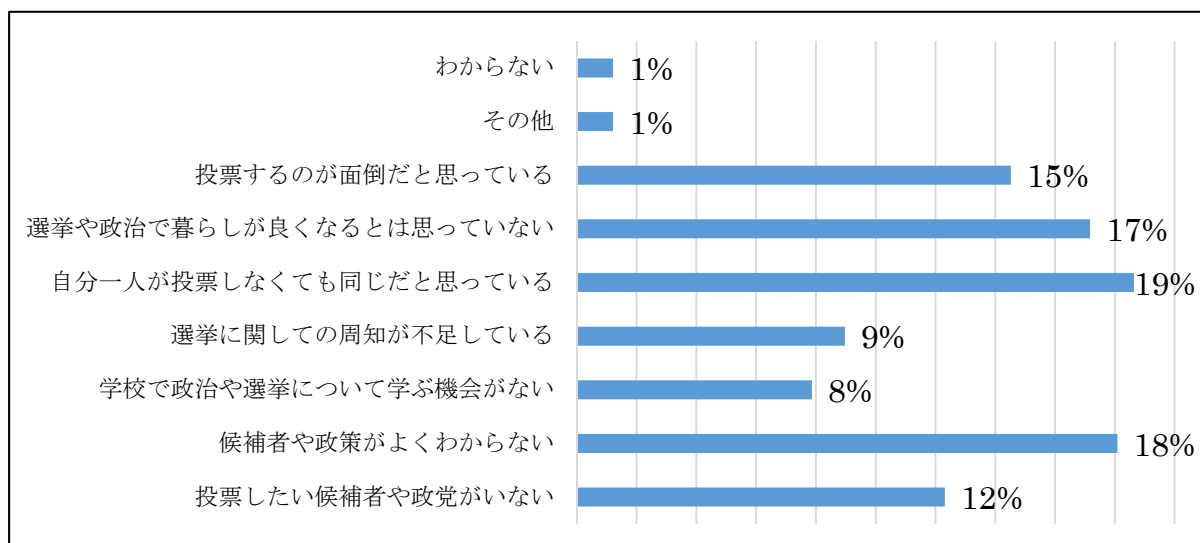


4) 投票率の向上について

【問 11】

現在、若年層を中心として投票率が低下しているといわれていますが、その原因は何だとお考えですか。

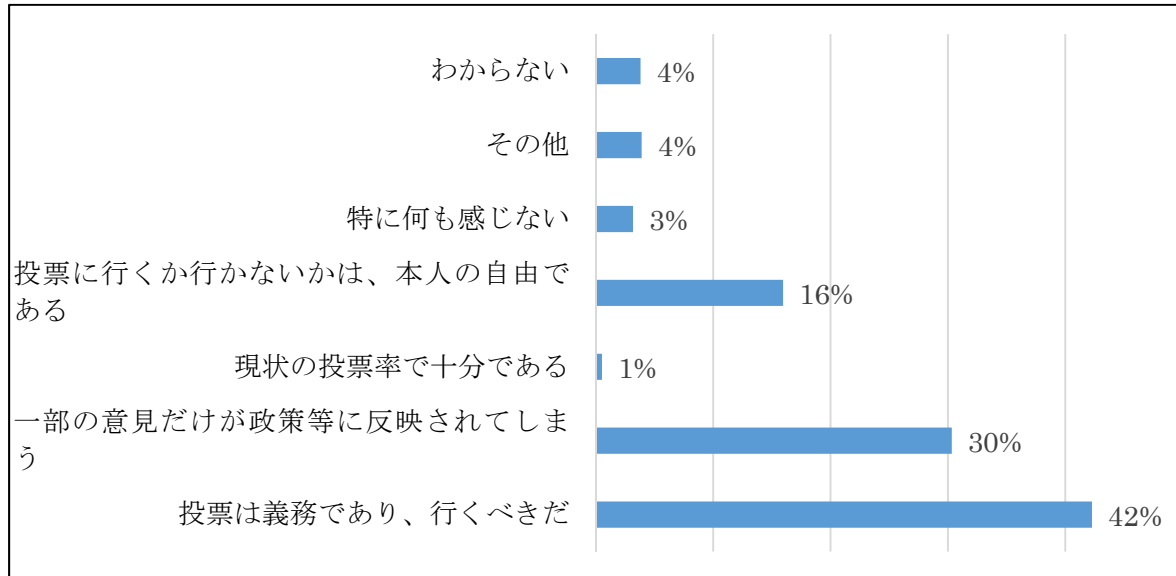
若年層を中心とする投票率低下の原因については、「自分一人が投票しなくても同じだと思っている」と「候補者や政策がよくわからない」、「選挙や政治で暮らしが良くなるとは思っていない」と答えた方がほぼ同数で多かった。



【問 12】

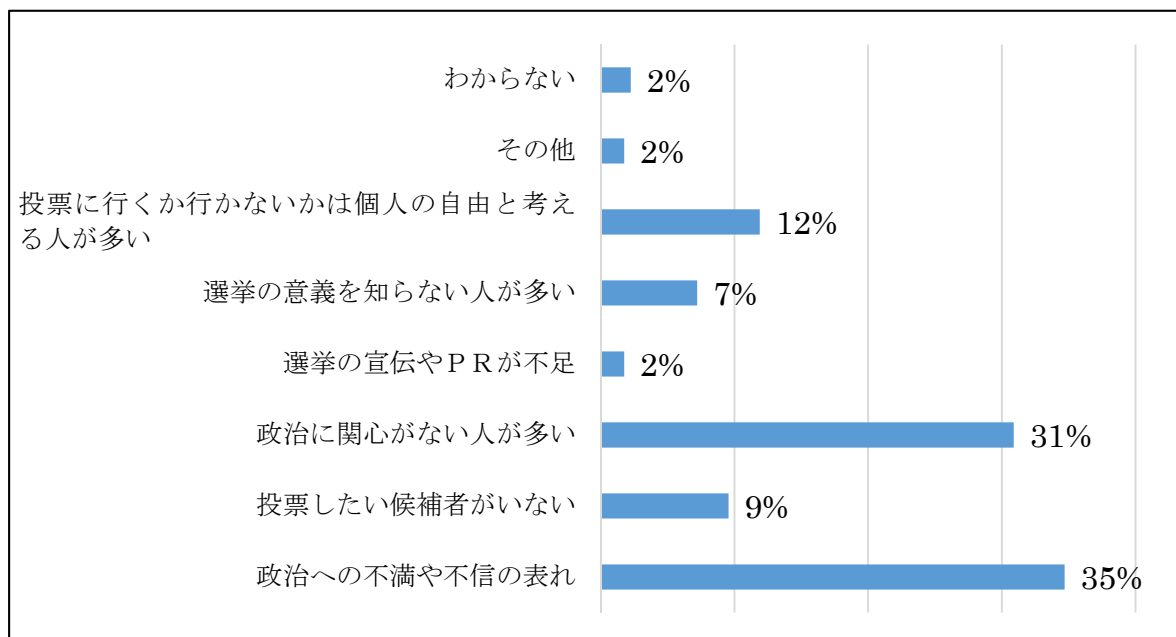
全国的に投票率が低下している現状について、どのように思いますか。

投票率の低下の現状については、「投票は義務であり、行くべきだ」と答えたかたが一番多く、次いで「一部の意見だけが政策等に反映されてしまう」であった。反面、「特になにも感じない」、「現状の投票率で十分である」と答えた方は少なく、投票率低下の現状における危機意識の高さが伺える。

**【問 13】**

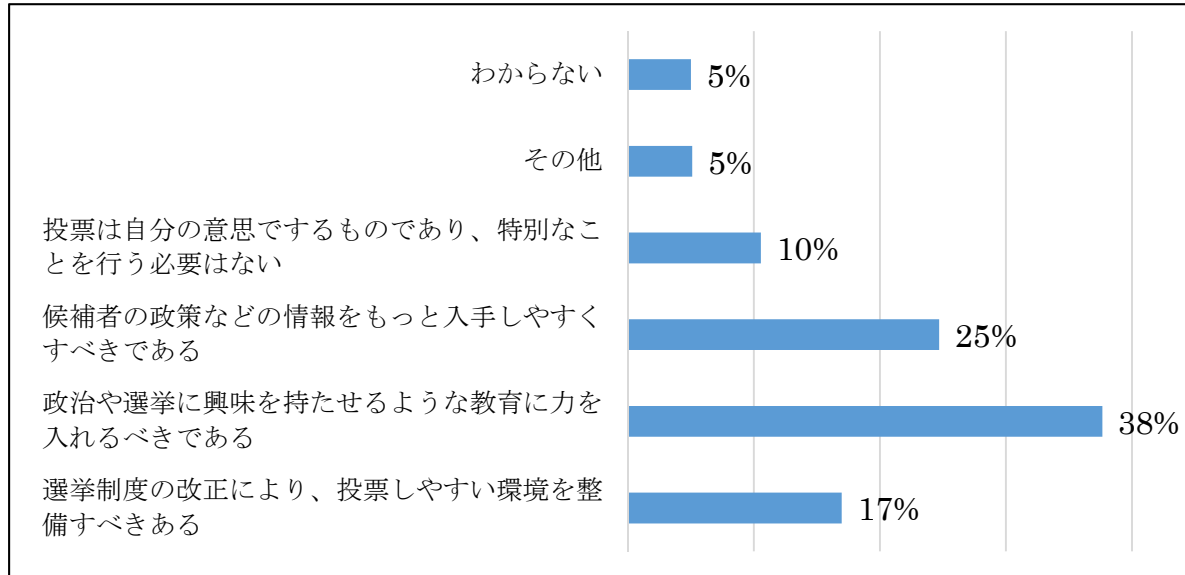
投票率が低い原因として、あなたのお考えに最も適しているのは何ですか。

投票率が低い原因については、「政治への不満や不信の表れ」、「政治に関心がない人が多い」と答えた方が多かった。



【問 14】 投票率を向上するために、どのようなことを行うべきだと思いますか。

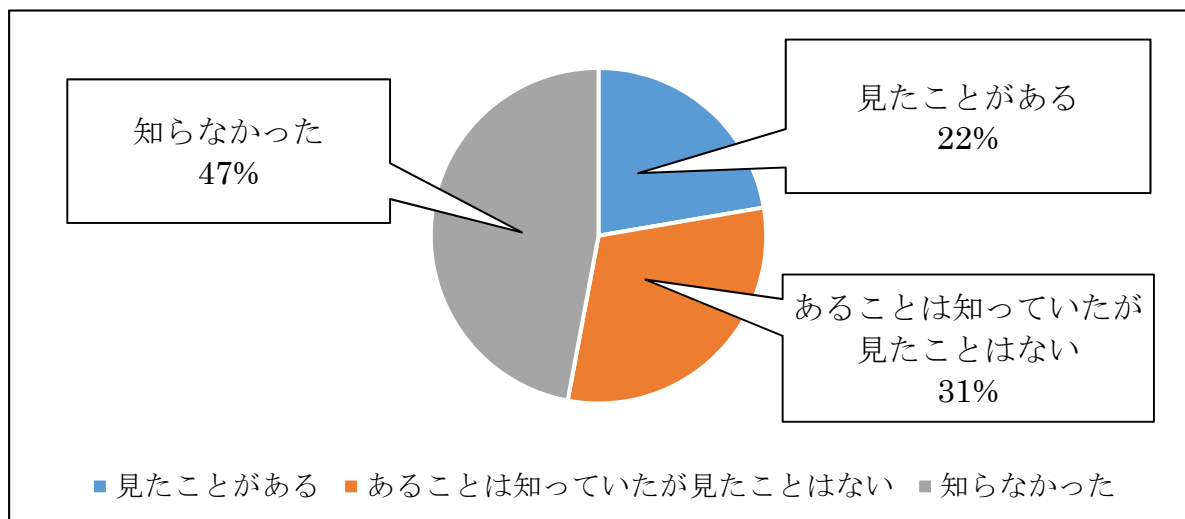
投票率の向上するための方策では、「政治や選挙に興味を持たせるような教育に力を入れるべきである」と答えた方が一番多く、次いで「候補者の政策などの情報をもっと入手しやすくするべきである」であった。



5) 選挙啓発について

【問 15】 選挙管理委員会では、市ホームページで選挙制度や選挙Q&A、選挙結果などの情報を掲載していますが、ご覧になったことがありますか。

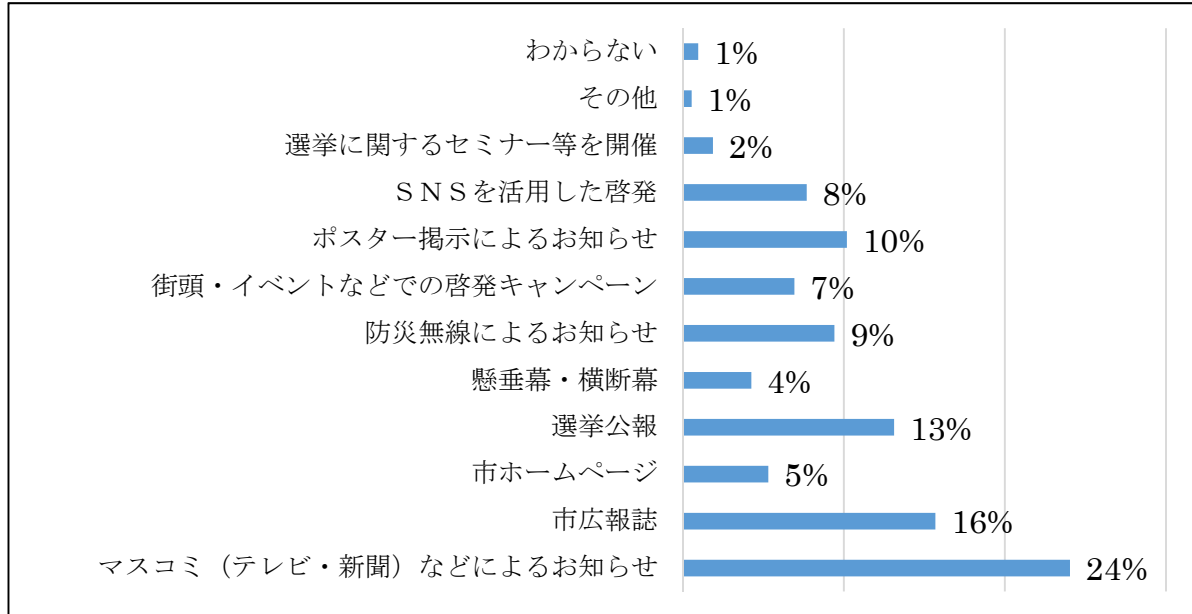
選挙管理委員会が掲載する市ホームページの認知度については、「知らなかった」と答えた方が47%で、「あることは知っていたが見たことはない」と答えた方が31%であった。見たことがない人が多くを占め、「見たことがある」と答えた方は約2割にとどまった。



【問 16】

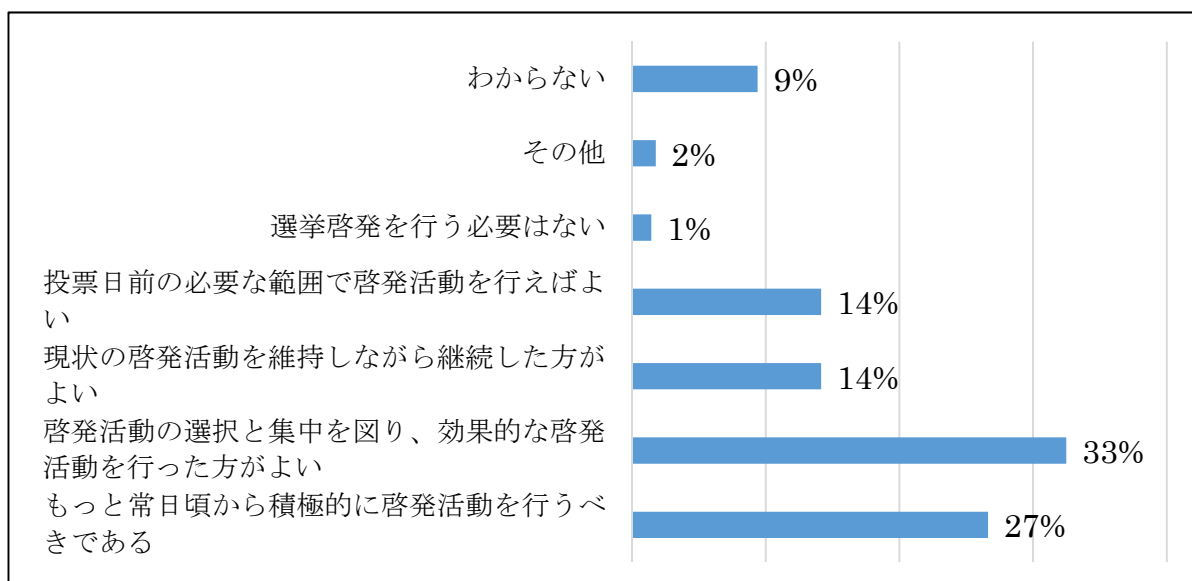
投票参加の呼びかけ・投票日のお知らせ等で効果的だと思う啓発活動は、次のどれですか。

効果的だと思う啓発活動では、「マスコミ（テレビ・新聞）などによるお知らせ」と答えた方が最も多く、次いで「市広報誌」、「選挙公報」といった回答であった。

**【問 17】**

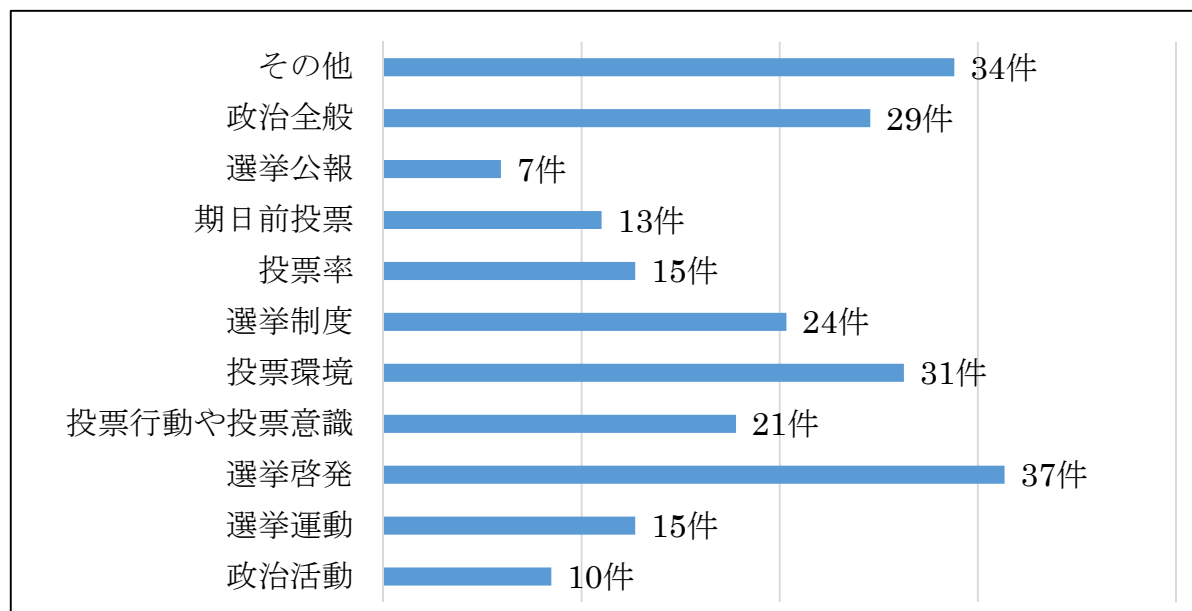
選挙管理委員会が投票率向上のための啓発活動の取り組みとして、あなたのお考えに最も適しているものは何ですか。

選挙管理委員会が行うべき投票率向上のための啓発活動の取り組みについては、「啓発活動の選択と集中を図り、効果的な啓発を行った方がよい」と答えた方が一番多く、次いで「もっと常日頃から積極的に啓発活動を行うべきである」であった。



6) その他自由意見

その他自由意見では、201名の方から下記項目に関する236件の意見が寄せられた。その中でも、選挙啓発や投票環境、政治全般に関する意見が多かった。



6 今後の取り組みの方向性

今回の市民意識調査の結果を踏まえ、今後の取り組みの方向性について以下のとおりとする。

1) 投票環境の改善

各投票所の総点検を実施し、高齢者や障害者に利用しやすいなどの投票環境の向上を目指す。また、将来を見据えた投票所の在り方（設置数）を検討していく。

2) 選挙啓発の取り組み

主権者教育として、これまで実施してきた高校生向けの出前授業を重点的に取り組む。特に大学生や高校生との連携を図り、若い有権者に呼びかける啓発媒体（SNSなど）の可能性を模索する。

3) 周知方法の充実

選挙の周知方法として、市ホームページを活用しているが、選挙結果のお知らせだけでなく、常時から選挙啓発などに重きをおいたホームページのコンテンツの充実を図る。また、マスコミ（テレビ・新聞）などと連携し、効果的な啓発に取り組む。



熊本県玉名市岩崎163番地

玉名市選挙管理委員会事務局

電話 0968-75-1157

FAX 0968-75-1407

E-mail senkan@city.tamana.lg.jp